

弘前市立博物館 ニュースレター

No. 12

令和6年5月号

Hirozaki City Museum Newsletter

■ 企画展「博物館の初夏もの語り」が始まりました！

桜の春も過ぎて、すっかり夏らしい日差しになりつつあります。時折吹く風が、心地よい初夏の季節になりました。

そんな「初夏」を感じられる清涼感たっぷりの企画展「博物館の初夏もの語り」が、5月25日に開幕しました。博物館の館蔵資料を中心に、風景や植物・昆虫を描いた絵画作品などを展示しております。休日のお出かけにもちょうどよい季節ですので、皆様ぜひご観覧ください。

また、ご盛況をいただきました企画展「雛と兜」は5月6日に無事に閉幕いたしました。4,298名の方にお越しいただきました。会期中のゴールデンウィークに配布しました「津軽為信カード」も、大変ご好評をいただきました。あわせて御礼申し上げます。（館長 熊谷）

■ 「博物館の初夏ものがたり」見どころ紹介！

5月25日から始まりました、「博物館の初夏もの語り」！担当学芸員から見どころを紹介します。

①博物館所蔵の「初夏もの」展示！

涼しげな水辺の風景から新緑の風景、鮮やかな山菜や花々を描いた

地元ゆかりの画家作品がご覧いただけます。また時期も江戸時代から平成まで、形態も油絵・版画・日本画の掛軸・襖絵など色々なものを取り揃えています。初出しの珍しい作品もありますよ！また時期的にフライングのねぷたも…！？

②弘前大学白神自然環境研究センター所蔵・植物と昆虫の標本展示！

今回は白神自然環境研究センター様のご協力のもと、植物と昆虫の標本も展示しています。植物はアヤマ・アザミなどを展示しています。また昆虫はカブトムシ・クワガタなど定番の昆虫のほか、初夏の蝶を4箱分展示しました。これら標本と当館所蔵作品とのコラボ展示もあります。津軽地方の歴史や美術をメインに展示する当館では、珍しい展示になっております。お子様はもちろん、老若男女問わず初夏を楽しめる展示です。ぜひお見逃しなく！皆様のお越しをお待ちしております。

（担当学芸員 工藤）

■ 博物館のお仕事「展示替え」

博物館では展覧会と次の展覧会との間に、お休みをいただいております。「この期間は何をしているの？」と聞かれることも多いです。実はこの期間は、展示替えなどでと

っても忙しいのです！展示替えでは、展示室に並んでいる作品を安全に収蔵庫に戻した後、次の展覧会の作品を展示します。



▲貝合わせの貝を収納する様子

「雛と兜」で出展した雛道具は、パーツも小さくとても繊細な作品なので、慎重に取り扱います。さらに、この時に展示ケースや展示台も移動するので重労働なのです……。開催中の「博物館の初夏もの語り」では、絵画を数多く出展しています。こちらは、観覧者が作品を見やすいように作品の高さや間隔を計算して展示しています。



▲「初夏もの語り」展示の様子

休館中も、博物館はお仕事がいっぱい盛り沢山です。SNS でも休館中のお仕事を紹介していますので、ぜひチェックしてみてください👁️

(学芸員 高橋)

■ 「発掘された日本列島2024」 ただいま準備中……

全国で毎年約 8,000 件もの発掘調査が行われている中で、埋蔵文化に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深めるため、近年特に注目された出土品の展覧会、「発掘された日本列島 2024」が弘前にやってきます！今年には30年を迎える節目の年になりました。

大森勝山遺跡や三内丸山遺跡をはじめとする、北の縄文遺跡群の出土品も地域展示として皆様にご覧いただくこと、学芸員も頑張っています。重要な文化財を移動し展示するためには、さまざまな準備が必要です。温湿度を測って安全に文化財を展示できるか確認したり、美術品専用車という空調管理のできるトラックを手配したり、他の展示会場や展示資料の確認のために出張に出かけたり…そんなわたしたちの努力の結晶である列島展に、今年の夏はぜひご来館ください。いのちのお友達も登場するかも！？

(担当学芸員 三國)

■ 収蔵作品の紹介

工藤甲人(1903～2004)は、中津軽郡百田村(現・弘前市)出身の画家で、旧弘前市の名誉市民です。東京芸術大学名誉教授などをつとめ、

故郷津軽の自然を好んで題材とし、蝶や樹木をモチーフにした幻想的な作風で知られました。



▲工藤甲人「ぜんまいとわらび」(館蔵)

「博物館の初夏もの語り」では「ぜんまいとわらび」という作品を展示しています。額装もされずサインもされていないこの作品は、工藤甲人の絶筆で未完の作品です。亡くなる直前まで、生命の息吹にあふれた瑞々しい作品を描き続けた郷土の作家に敬愛の念を抱かずにはおれません。

美しくも幻想的なこの作品を、ぜひ間近に見ていただきたいです。

(学芸員 小田桐)

■ 新グッズ紹介

今回の企画展1「博物館の初夏もの語り」では、展覧会グッズを作成してみました。ポスターのデザインを



▲「博物館の初夏もの語り」関連グッズ。大好評発売中です。

もとに、一筆箋とポストカードがお目見えです。

ポストカードは5枚セット300円(内税)一筆箋も300円(内税)とお求めやすい価格となっております。受付で販売中です。

さわやかなデザインとなっておりますので、博物館のアイテムである人へ初夏のお便りを出してみませんか？

(学芸員 小田桐)

■ Instagram 随時更新中！！

博物館 Instagram では、展覧会情報はもちろん、展覧会準備の様子や日常の一コマなど、面白い？投稿が盛り沢山！そして実は今年度から変わったところがあります。なんと、Instagramの「中の人(担当者)」が変りましたΣ(・ω・)。

まだご覧になっていない方は、少し新しくなった博物館 Instagram を是非フォローしてみてください。



博物館Instagramはこちら！

■ 博物館ニュースレターが1周年を迎えました

おかげさまでもちまして、博物館ニュースレターが1周年を迎えました。ご覧いただきありがとうございます。今年度も毎月1回更新いたしますので、お楽しみに♪